

◇最近こんな話を聞きました◇

- ①「楡形西小学校のあいさつは、西地区だけでなく、県下でも有名である。」
- ②「ほたるみ館で働く方々が、謝恩会の時の西小学校の児童の姿にメチャクチャ感心した。自分の孫も西小学校に入学させたいと言っていた。」
- ③「20分休みに校庭で遊ぶ子どもたちがたくさんいて、とても良い雰囲気である」

先生たちから出た話ではなく、学校にお見えになったお客様から聞いた。このような話を、一般の方から聞くことほど誇らしいことはない(´^`)>

こんな素晴らしい西小学校だけれど、こうなるための努力は常に続けている。例えば、6年生の下駄箱の上に置いてある「6年生あいさつ連絡ボード」。ここには、「〇〇君が地域の人に大きな声であいさつをしていました」とか「5年生の〇〇さんが道を渡る時に止まってくれた車にあいさつしていました」とか、子どもたちが気づいたあいさつの姿が毎日附せんで貼られている。そしてそれを放送委員会が全校放送して知らせている。6年生が中心となって、西小学校のあいさつをさらに高めている。

良いところを子どもたちが認め合い、みんなで共有することが自然にできている。ほめられたいからするのではなく、良いことは良いこととして当たり前のように行う。そんな姿勢が西小学校全体に見える。いやいや素晴らしい学校だ。

◇今日の独り言◇

◎その1

毎朝校門で出会うとジャンケンをしてくれる男子。今日は、一緒に登校してくる10人くらいが次々と川崎にジャンケンを挑んできた。ふっふっ、く～´今日は調子がいいぞ。8割くらい勝利した。朝から気分がいいな\(^o^)/

その次の日、一人の女の子がグーを前にだしながら黙って近づいてきた。最初はグー、ジャンケンポン・・・川崎の勝ち。その子は負けてもにっこり笑って玄関へと向かって行った。接してくれたうれしさと、勝ってしまった妙な罪悪感と、大人ってややこしいな。

◎その2

24日(火)に6年生と一緒に伊奈ヶ湖周辺施設のリニューアル・オープンセレモニーに参加した。この6年生のなんとも爽やかな事！！倉崎tの「あいさつは学校は練習、外が本番」の言葉を受けて、バスの運転手さんから、ウッドビレッジの職員、来賓のみなさんに、本当にさわやかなあいさつを連発。学習発表会では、堂々とした態度で発表し、体験活動では楽しそうに笑顔で参加。それを見ている周りの大人たちをみんな笑顔にさせてしまう。何とも魅力あふれる6年生だ。

◎その3

25日は雨の水曜日。傘を持っているけどさしていない2年生が数人。傘をささないとぬれちゃうよ、と言うと「いいの、ぬれるの！」と言う返事。不思議な世界がここにも。(この時思い出したフレーズは“春雨じゃ、濡れて参ろう”(月形半平太・・・古いっ！！知ってるのはおじいちゃんおばあちゃんだけかも)だった)